

# 岩手山

## ○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

黒倉山山頂の噴気の状態に、大きな変化はみられませんでした。

## 地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 66 回で、6 月と同程度でした (6 月 55 回)。

- ・東岩手山 (山頂付近) では、やや深いところ (深さ 10km 前後) を震源とする低周波地震が数回観測され、そのうち震源が精度良く求まる地震が 1 回ありました。

東岩手山の地震は、全般に穏やかに経過しています。

- ・西岩手山 (大地獄火口～姥倉山) では、震源が求まる地震はありませんでした。

- ・岩手山西側では、滝ノ上付近や三ツ石山付近を震源とする地震が引き続き発生しています。

火山性微動は観測されませんでした (6 月 0 回)。

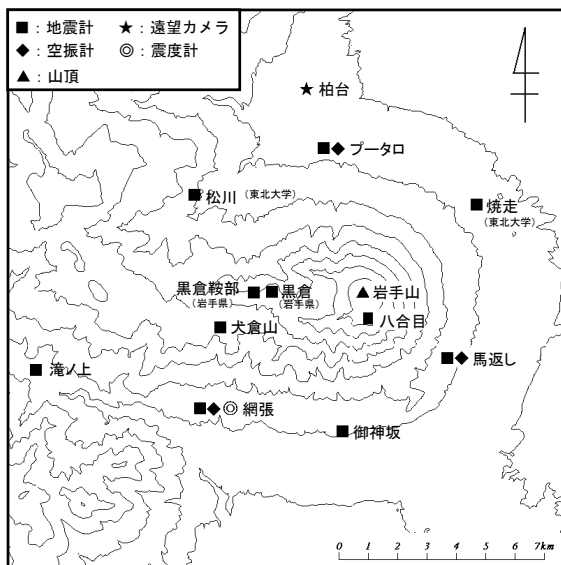
モホ面付近 (深さ 30km 前後) が震源とみられる低周波地震は、1 回観測されました (6 月 0 回)。

なお、7 月 9 日 19 時 54 分に岩手山の北北東約 10km 付近で、マグニチュード 4.4 の地震 (最大震度 4 : 西根町、松尾村) が発生しましたが、岩手山の地震活動に変化は見られず穏やかに経過しています。

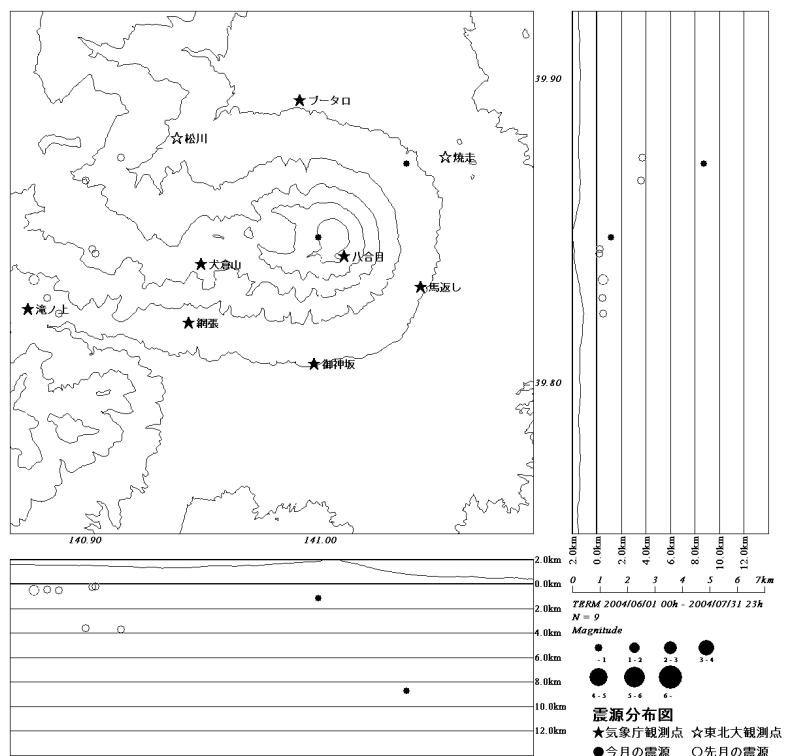
## 噴気活動等の状況

遠望観測 (監視カメラ) による黒倉山山頂の噴気の高さは、21 日と 22 日に一時 50m を観測しましたが、その他の日は 30m 以下で推移し、大きな変化はみられませんでした。

この資料は、東北大学及び気象庁のデータを基に作成しています。



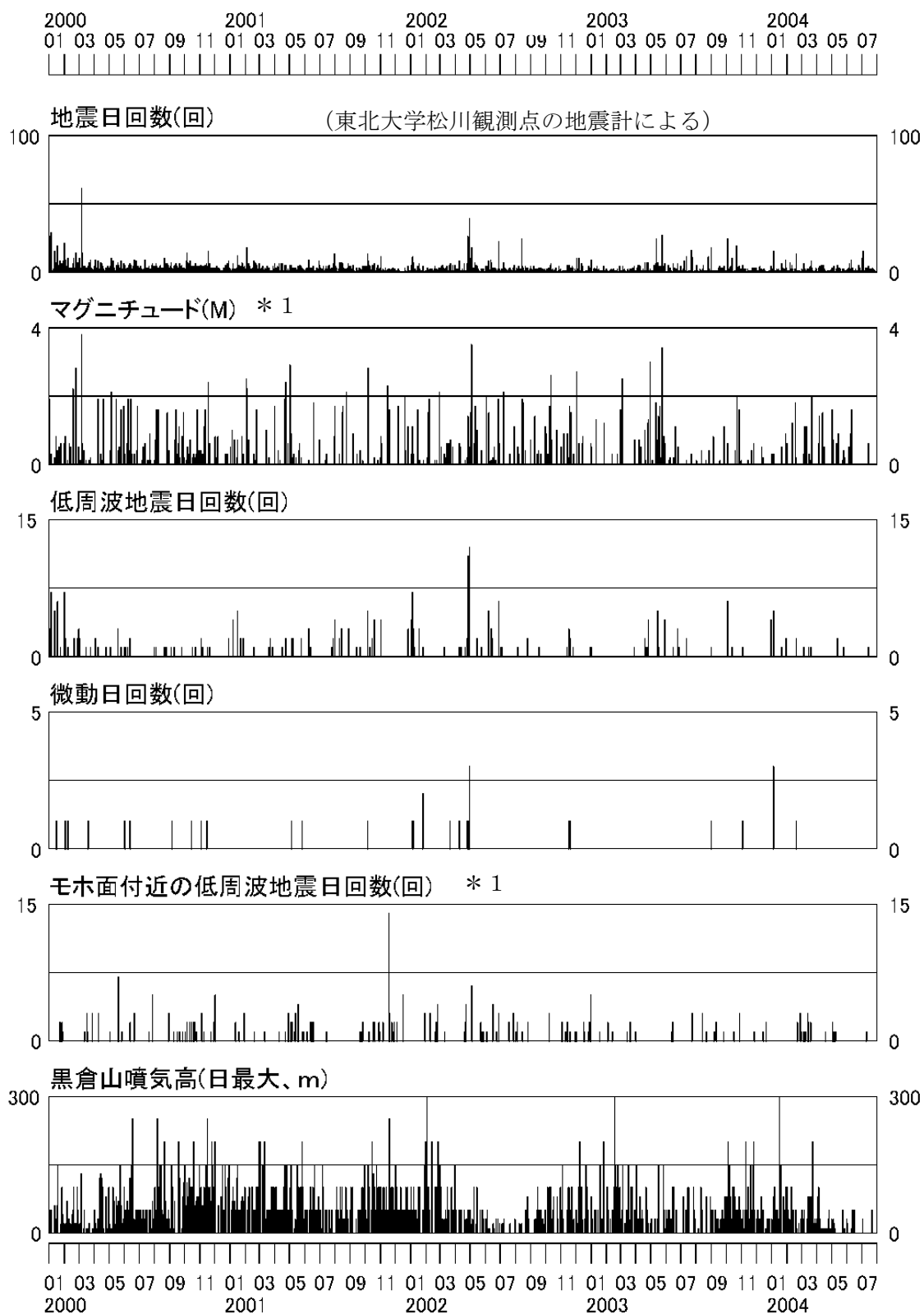
岩手山火山観測点配置図



岩手震源分布図 (2004. 6. 1～2004. 7. 31)

# 岩手山 活動一覽

2000/01/01~2004/07/31



\* 1 弘前大学、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。